

保護者アンケート結果（藤山台中学校区）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

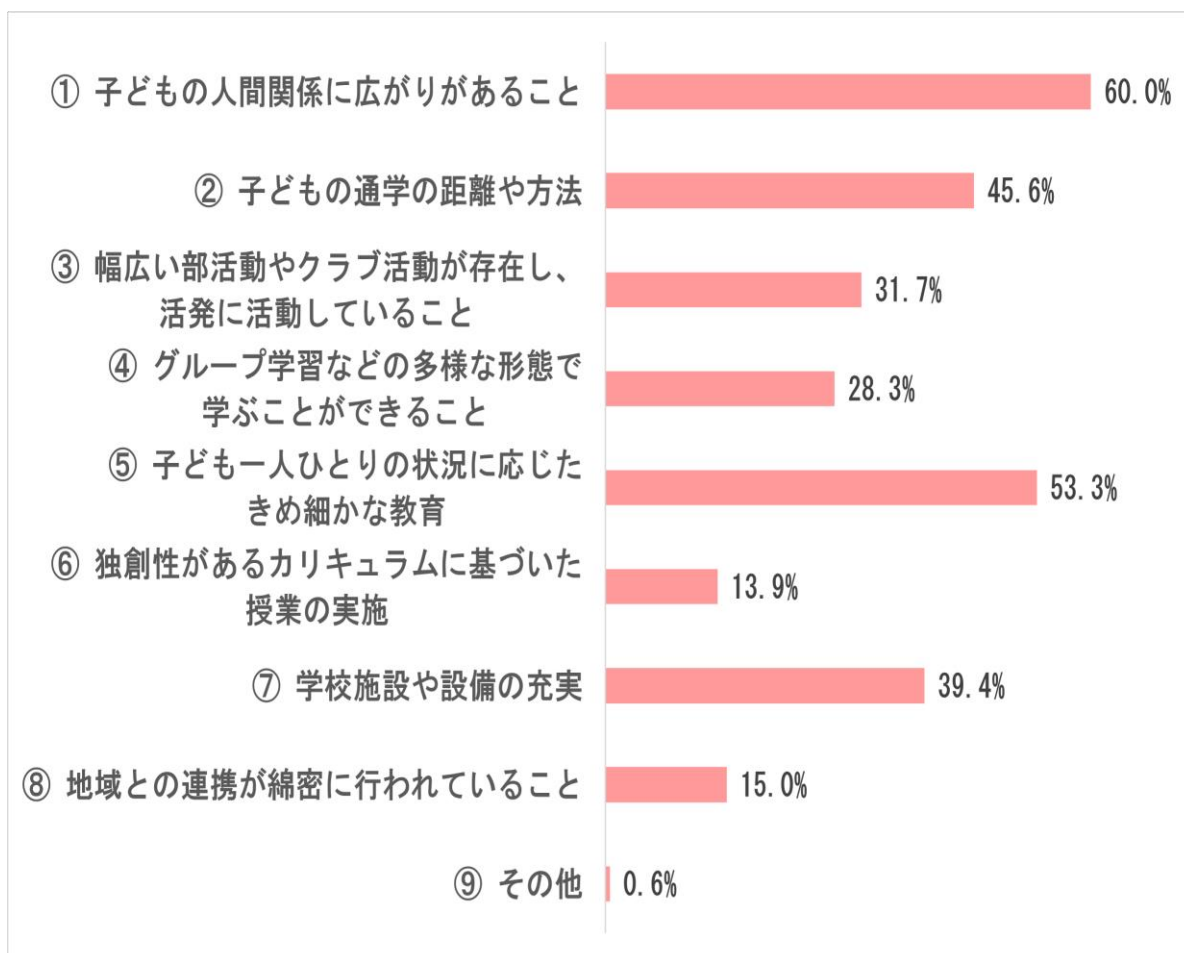
実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象校	藤山台小	
対象者	対象校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、対象校に通学する予定の児童の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	337人	—
Home&School通知数	381人	—
回答数	127人	53人
回答率	33.3%	—

子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

「① 子どもの人間関係に広がりがあること」、「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」が多く選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



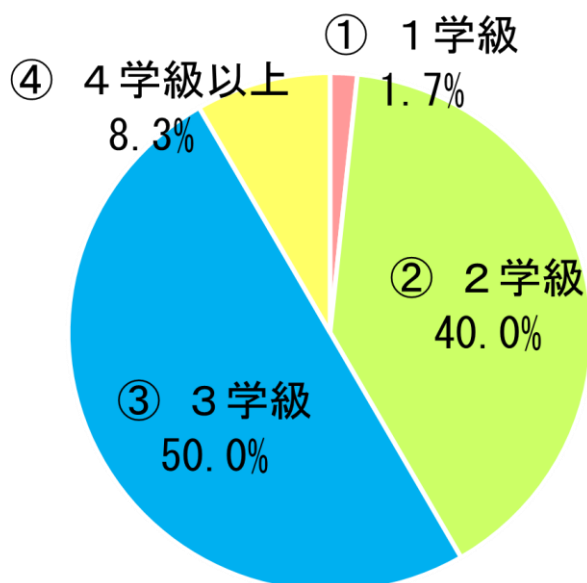
「⑨ その他」の回答

- ・ 包括的な意味で安全が確保されていること

1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

98.3%の方が複数学級を望ましいと考えており、「③ 3学級」を望む割合が一番高くなっています。保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

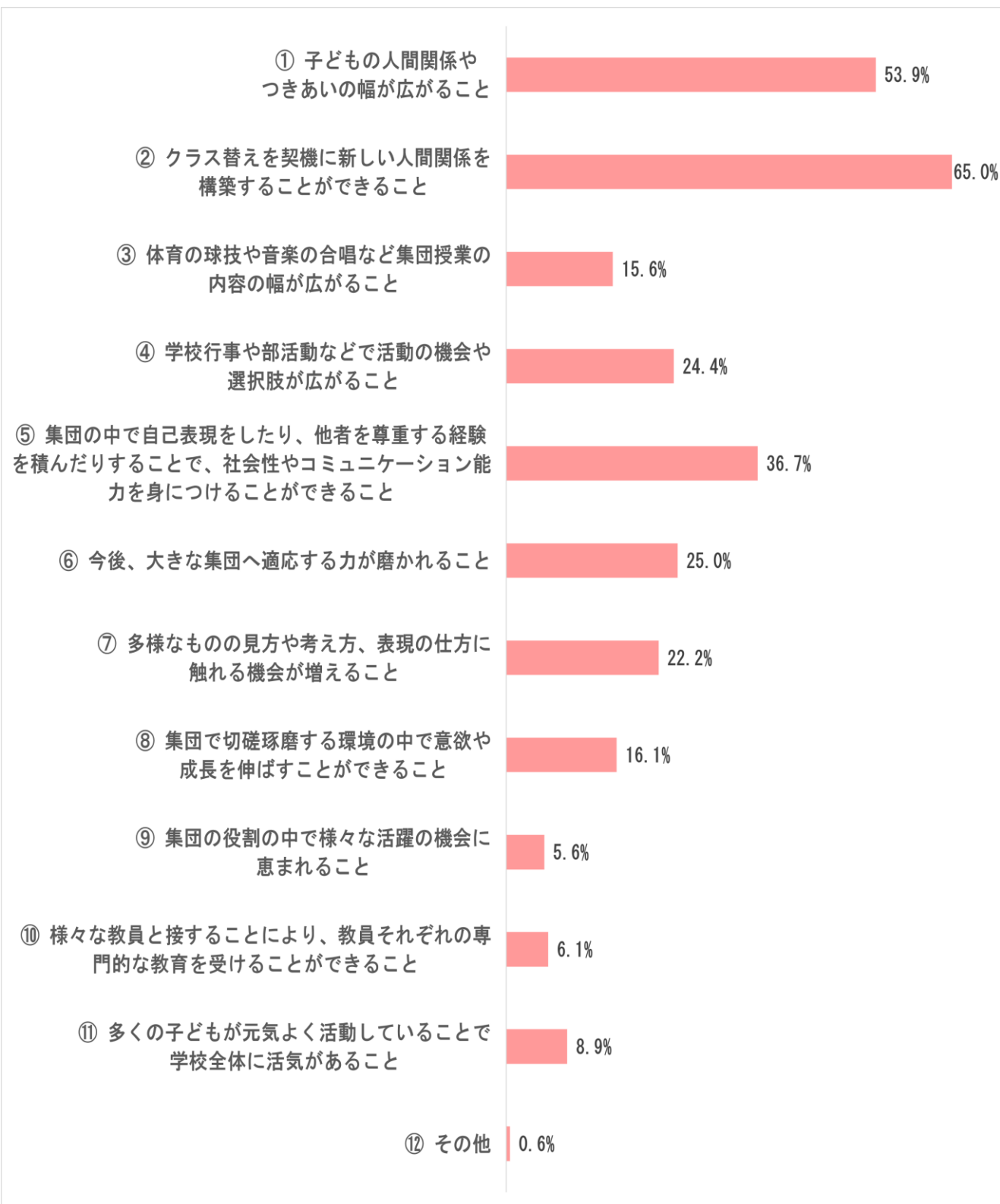


各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

●回答結果の概要

「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」、「① 子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」が多く選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の結果となっています。



3 「⑫ その他」の回答

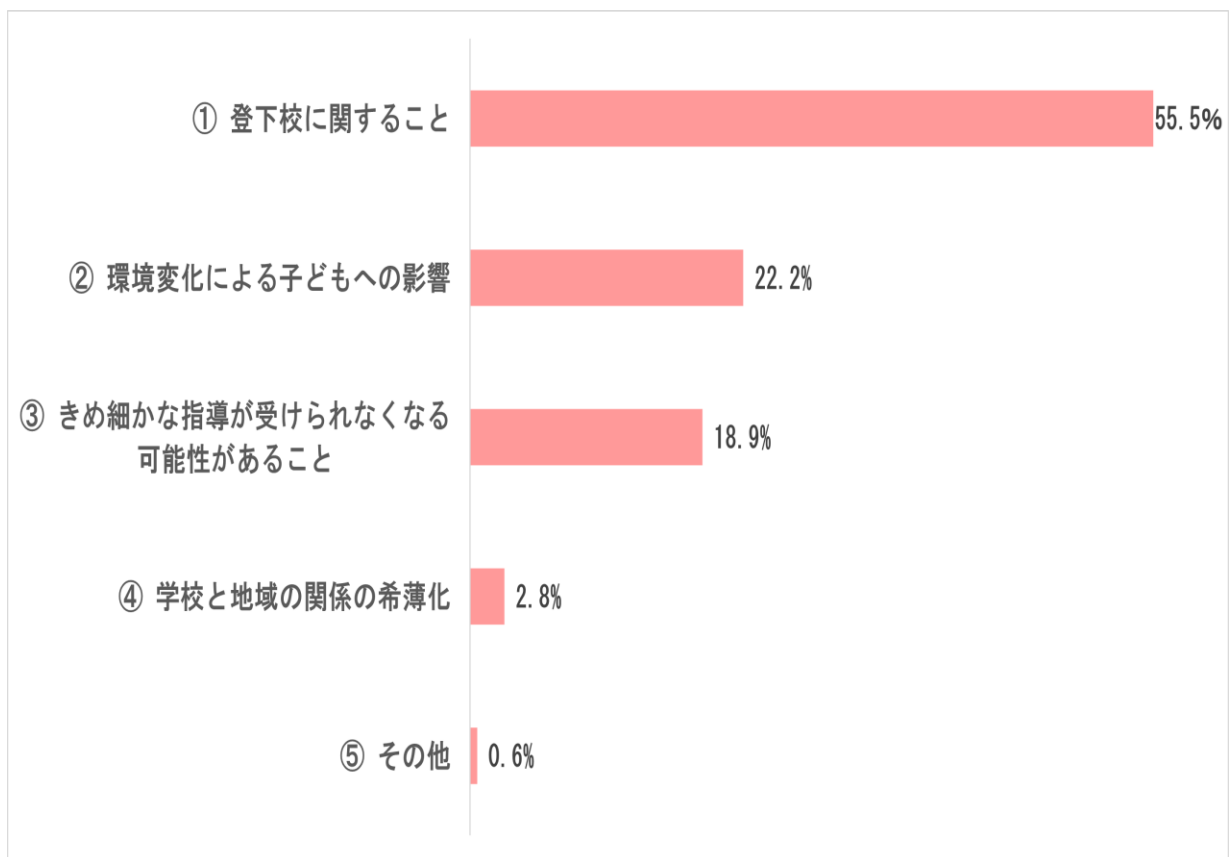
- ・少ないほうが、個々にきめ細かい指導をして頂けると考えます。

4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

55.5%の方が「① 登下校に関すること」を心配と感じています。



「⑤ その他」の回答

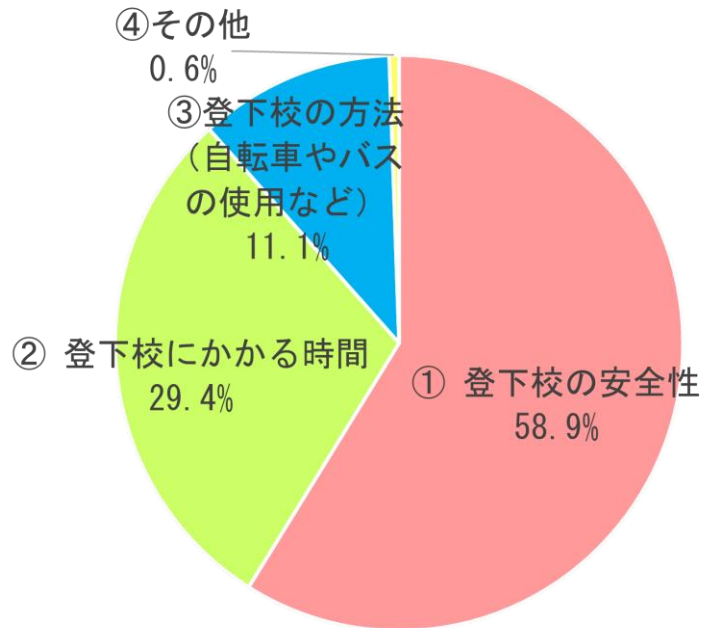
- ・包括的な意味での安全の確保。

学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

58.9%の方が「① 登下校の安全性」を最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



「④ その他」の回答

- ・過小規模になる高森台小を藤山台小に吸収すると良いと思う。登下校には循環バスの整備または自転車通学を検討してほしい。

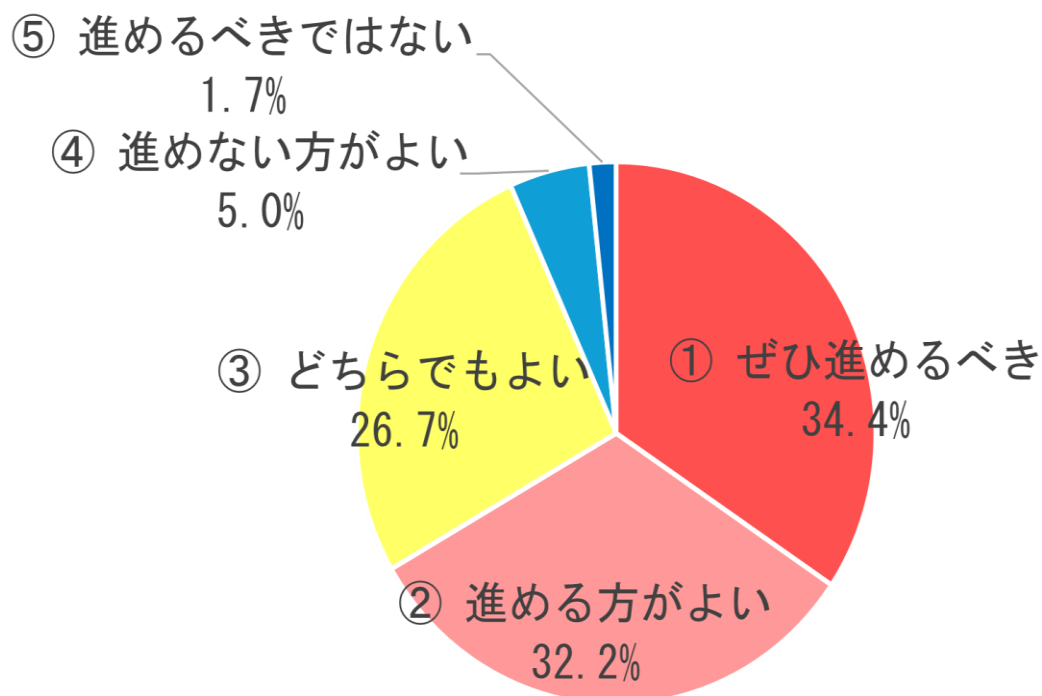
市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

66.6%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

6.7%の方が「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」と考えています。

「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」の合計の割合は、保護者アンケートの対象 17 校の中で3番目に高くなっています。

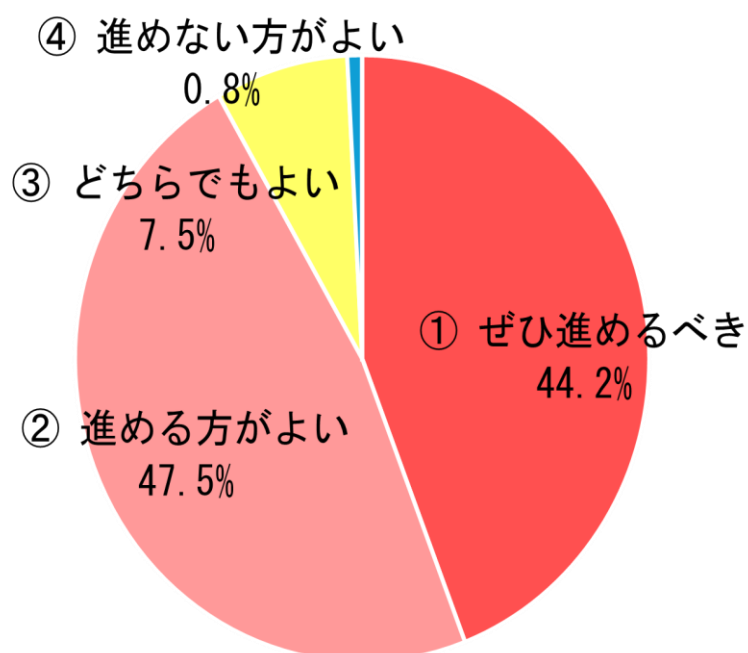


6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。藤山台小学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の91.7%が、「藤山台小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

6の質問で①又は②を選んだ方のうち、「④ 進めない方がよい」を選んだ方は、1人です。「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。

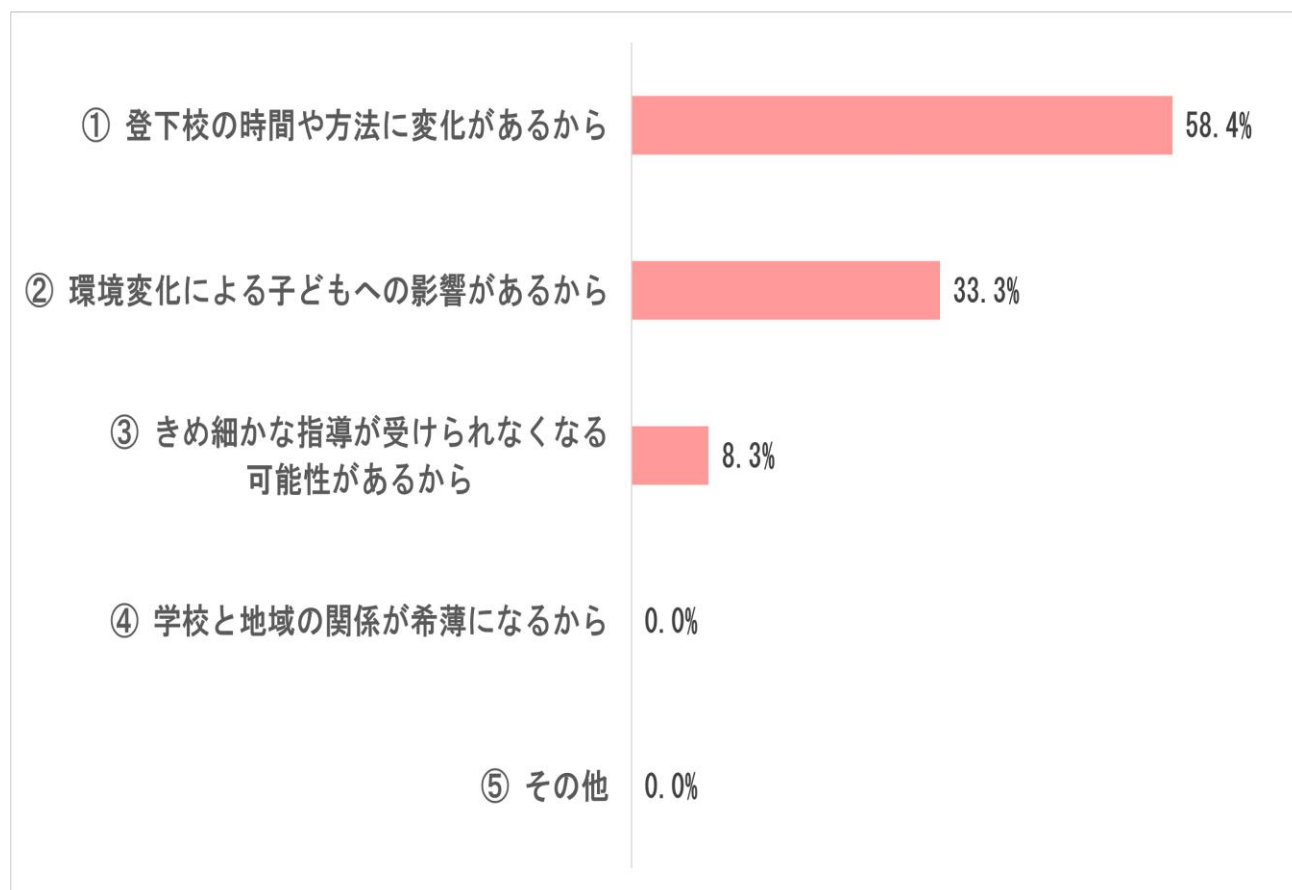


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多くなっています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、「② 環境変化による子どもへの影響があるから」も多く選ばれています。

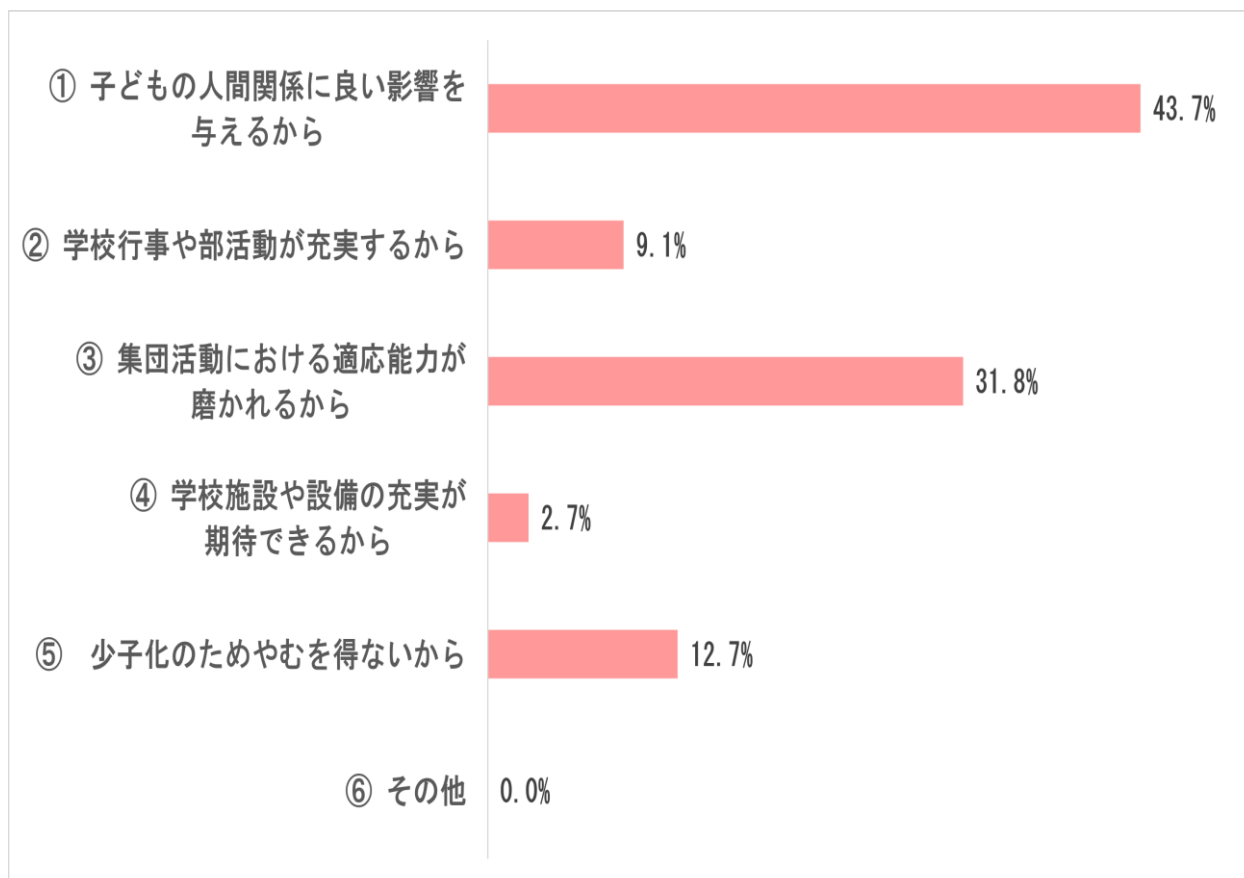


7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」、「③ 集団活動における適応能力が磨かれるから」が多く選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

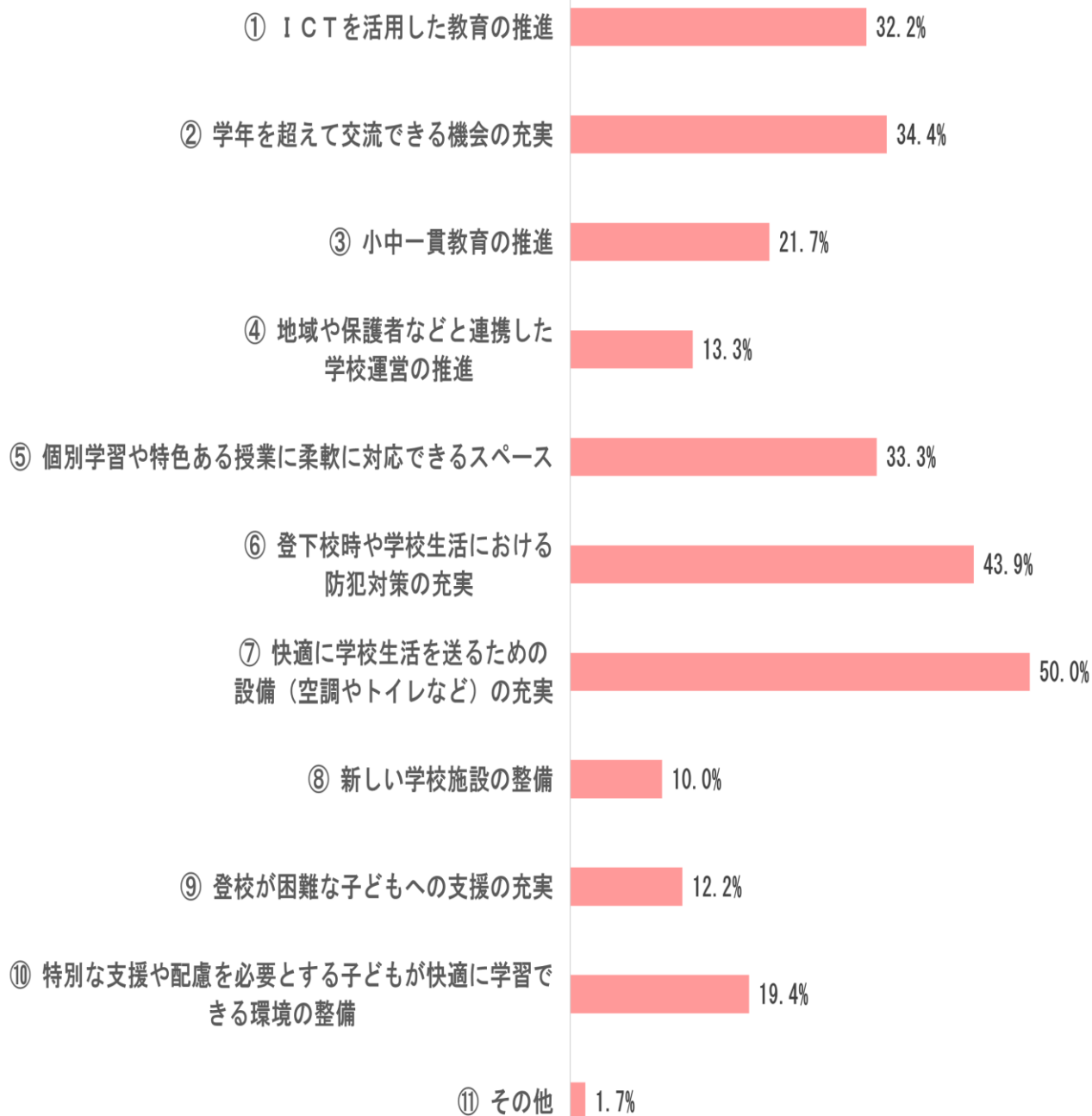
7-1の質問で「④ 進めない方がよい」が1名で、「③ きめ細かな指導が受けられなくなる可能性があるから」と考えています。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」、「⑥ 登下校時や学校生活における防犯対策の充実」、「② 学年を超えて交流できる機会の充実」が多く選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の結果となっています。



9 「⑪ その他」の回答

- ・個々の実力に合わせた学習。
- ・習熟度別での学習整備。
- ・中高一貫校の誘致。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp